



お知らせ

情報科学センター¹

最近発行された ISC-News のうち、再度掲載した方が良いと思われるものをまとめました。なお、ニュースと実際の内容が異なる部分については、出来る限り現状に合うように訂正いたしました。過去の ISC ニュースは、<http://www.isc.kyutech.ac.jp/iscnews/> をご覧ください。

1 VPN 接続サービスにおけるアクセス制限について

情報科学センターでは、学外のインターネットを経由して、学内ネットワークに暗号化された仮想的に安全に接続する VPN 接続サービスを提供しています。

最近、本サービスを経由した『九州工業大学情報システム利用規定』違反が頻発しているため、セキュリティレベルをあげる対策として、平成 23 年 3 月 7 日 (月) より当面、本 VPN サービス接続後のアクセス先を学内に限定することにしました。

学外から学内ネットワークへのアクセスについては従来通りの利用が可能です。詳細については、以下の URL で随時情報を提供します。

<http://edu.iizuka.isc.kyutech.ac.jp/VPN>

<http://edu.tobata.isc.kyutech.ac.jp/VPN>

2 国際無線 LAN ローミング基盤 (eduroam) への参加について

情報科学センターでは、国立情報学研究所 (NII) が提供する国際無線 LAN ローミング基盤 (eduroam) へ参加し、平成 23 年 6 月 13 日 (月) より実証実験サービスを開始します。

eduroam を利用することにより、国内外の eduroam 参加機関にて無線 LAN の利用が可能となります。利用方法については、以下のページをご覧ください。

国際無線 LAN ローミング基盤 (eduroam) の利用方法

<http://eduroam.isc.kyutech.ac.jp/>

¹support@isc.kyutech.ac.jp

3 九大研究用計算機システム (高性能アプリケーションサーバ) の構成変更について

情報科学センターでは、九大研究用計算機システム (高性能アプリケーションサーバ) を利用者に対して提供していますが、平成 23 年 10 月より下記の通りシステムの構成を変更しました。

変更前：日立製作所 SR16000 モデル L2 (IBM POWER6 4.7GHz, 16core, 48GB RAM)

変更後：日立製作所 SR16000 モデル L2 (IBM POWER6 4.7GHz, **32core, 96GB RAM**)

この変更により、従来と比較して 2 倍の CPU コア・メモリを用いた演算が可能となります。

新たに上記のシステムの利用を希望される方 (本学に所属する学生、教職員が対象) は、`res-system@isc.kyutech.ac.jp` までお知らせください。担当者より折り返し連絡します。

4 遠隔ログインサービスの SSH 鍵認証用鍵作成登録パネル公開について

情報科学センターでは、現在提供している、センター外から教育システム端末への SSH による遠隔ログインサービスにおいて利用することができる、鍵認証用鍵の作成登録パネルを平成 23 年 12 月 19 日 (月) より公開します。

本パネルを使用することにより、以下の設定をブラウザ経由で簡単に行うことが可能になります。

- 鍵の生成
- 所有している鍵の登録
- 使用する鍵の登録未梢

設定方法など詳細は、以下の URL を参照してください。

オンラインガイド (学内専用)

<http://onlineguide.isc.kyutech.ac.jp/>

「オンラインガイド 応用編 センター外からの利用方法 ssh の利用方法」

「ssh の利用方法」以下の「SSH 鍵認証によるログイン方法」及び「遠隔ログインサービス SSH 鍵作成登録パネル」で詳しく説明しています。

5 学認を用いてアクセス可能な学術リソースについて

本学は国立情報学研究所主導の認証連携基盤である学術認証フェデレーション (学認) へ参加し、平成 23 年 3 月より正式にサービスを開始しました。以降、情報科学センターでは、学認を用いてアクセス可能な学術リソースを順次増やし、平成 23 年 12 月現在、以下の 8 サービスが利用可能です。

電子ジャーナル等

平成 23 年 3 月より利用開始

- ・ **CiNii** (学術論文検索データベース, 国立情報学研究所)

URL : <http://ci.nii.ac.jp/>

- ・ **Science Direct** (電子ジャーナル, Elsevier)

URL : <http://www.sciencedirect.com/>

- ・ **Springer Link** (電子ジャーナル, Springer)

URL : <http://www.springerlink.com/>

これらのアクセス方法については, ISC-News No.251(平成 23 年 3 月 17 日発行)を参照してください.

平成 23 年 7 月より運用開始

- ・ **Web of Knowledge**(電子ジャーナル, Thomson Reuters)

URL : <http://www.webofknowledge.com/>

アクセス方法: ログインページ(<http://www.webofknowledge.com/>)内の「所属機関 ログイン (Shibboleth)」の選択後, 機関アクセス (Shibboleth) 内の「Japanese Research and Education(Gakunin)」所属機関欄より「九州工業大学」を選択してください.

情報システム・サービス等

平成 23 年 6 月より運用開始

- ・ **Eduroam-Shib**(eduroam 利用のためのアカウント発行サービス, 国立情報学研究所)

URL : <https://eduroamshib.nii.ac.jp/>

サービスの概要: Eduroam-Shib を利用することにより, 本学を含む世界約 50 ヶ国, 国内 22 機関が参加する無線 LAN 基盤 (eduroam) を利用することが可能です. eduroam の利用に関する詳細は, 本学ウェブサイト (<http://eduroam.isc.kyutech.ac.jp/>)を参照してください.

アクセス方法: ログインページ (<https://eduroamshib.nii.ac.jp/>)内の所属機関選択欄から「九州工業大学」を選択してください.

平成 23 年 12 月より新たに運用開始

- ・ **FShare** (大容量ファイル転送サービス, 国立情報学研究所)

URL : <https://fshare.sinet.ad.jp/>

サービスの概要: FShare を利用することにより, 学認が利用できる指定した相手に対して, 複数のファイルを公開することができます. 具体的には,

- ・ 最大 10 人の相手に同時公開
- ・ 最大 10 個のファイルを同時公開
- ・ 合計 2G バイトのファイルを公開
- ・ 90 日間の保存期限
- ・ SSL による暗号通信

報告 (お知らせ)

が可能です。詳細は、利用ガイド (https://fshare.sinet.ad.jp/how_to_use.html) を参照してください。

アクセス方法：ログインページ (<https://fshare.sinet.ad.jp/>)内の所属機関選択欄 から、「九州工業大学」を選択してください。なお、初回アクセス時に、連絡用メールアドレスの登録が必要となります。・FaMCUs (テレビ会議用多地点接続装置共用サービス, 国立情報学研究所)

URL : <https://mcus.nii.ac.jp/>

サービスの概要：FaMCUs を利用することにより、Polycom 等のテレビ会議システムを 用いた複数地点での会議に必要な MCU(多地点接続装置) を時間単位で借り受ける ことができます。利用できる MCU は以下の 3 つです。

- ・ Polycom RMX 2000(国立情報学研究所設置)
- ・ Tandberg Codian MCU 4505(国立情報学研究所, 京都大学)

また、Skype からの MCU 接続に関しても、テスト運用が開始されています。MCU 装 置の概要、予約、接続、制御方法の詳細については、ログインページ内の利用マニユア ルを参照してください。

アクセス方法：ログインページ (<https://mcus.nii.ac.jp/>)内の所属機関選択欄から、「九州工業大学」を選択してください。なお、初回アクセス時に、連絡用メールアドレスの登録が必要となります。

- ・ **DreamSpark**(学習目的のプログラミング環境無償提供サービス, Microsoft)

URL : <https://www.dreamspark.com/default.aspx>

サービスの概要：Dreamspark では、学生を対象に、プログラミングに必要な Microsoft 社の各種環境

- ・ 開発環境 (Visual Studio 2010 Professional, Expression Studio 4Ultimate)
- ・ サーバ OS (Windows Server 2008 Standard)
- ・ データベースシステム (SQL Server 2008 Developer)

等が無償で提供されています。これらの環境を学習目的として利用することができます。

アクセス方法 (各種ソフトウェアの取得方法) :

学認ウェブサイト内の Dreamspark サイトの利用方法

(<https://www.gakunin.jp/docs/fed/technical/connect/sp/microsoft/users>)

を参照してください。なお、dreamspark へのログイン時に、windows live id が別途必 要となります。

学認の利用に関するお問い合わせは、support@isc.kyutech.ac.jp までお知らせください。各電子ジャーナルに関するお問い合わせについては、附属図書館をお願いします。